

第1講:文化を征服する三つの実現(使2:1-13)	第2講:三つの団体を生かす現場の実現(ローマ16:17-27)	*祈りの課題*
<p>*序論 ▲先に使徒の働き2章に対する背景を見なければならぬ。 (1)今、イスラエルは属国になっているともかわいそうな状況だ。 (2)世界征服するために戦争狂になったローマはさらに不安だ。 (3)このときに、パリサイ宗教は衣食住のために、とても見苦しいことをした。何年後になれば子孫がみな滅びるのにも分からなかった。 ▲これが歴史の流れで、教会史の流れで、人間の内的状態だ。とここでここで奇跡のような事が行われた。 1.使徒1:1、霊的な根本文化を生かしなさい。 ▲それが使徒1:1節だ。みなさん1人がこの契約を握ったら、どうなるのか。この事実が重要な人に伝えられるとき、ものすごいことが行われる。これを現実させなければならない。 (1)キリスト ①ヨハネ3:8、悪魔のしわざを打ちこわすため。 ②マルコ10:45、すべてののろいをあがないに来られたのだ。 ③ヨハネ14:6、道を開こうと来られたのだ。 ▲この契約を握って伝達する日、すべてのエジプトの文化が完全に壊されて、みなさんの周辺ののろい、暗やみ、教権も崩れて回復の門が開かれる。 (2)使徒1:3が成就する(神の国) ①聖霊がみなさんとともにおられ ②御座の門が開いて御使いがお手伝いして ③暗やみの勢力が縛られるだろう。 (3)使徒1:8 ①すばらしい力を与えられると約束 ②証拠をくださることを約束された。 ③それで証人になる。 2.使徒2:1、死んでしまった教会文化を生かしなさい (1)使徒2:1-6、聖霊が働かれるから風のような、炎のようなみわざが起きた。 (2)使徒2:9-11、この時から伝道の門は自然に開かれる。15ヶ国が集まった。 (3)使徒2:14-21、講壇メッセージが成就する。 (4)使徒2:41-42、3千人の弟子が起きる。 (5)使徒2:43-47、毎日家で、毎日神殿で、現場で動きが起きる。 ▲今日が、礼拝をささげるその時間が神様が門を開かれる日だ。 3.使徒3:1、世の中の文化を回復させなさい。 (1)使徒3:1-12、午後三時の祈りの時間こそ世の中文化を回復させるその日だ。外側にキリストが正権に宣言される日、どうなるのかわかるのか。ナザレのイエスの名によって起きて歩きなさい! (2)使徒4:1-12、天の下に救われるべき他の名前をくださったことがない。 (3)使徒6:1-7、使徒9:1-43、こういう重職者をたくさん立てたから全地域に動き (4)使徒11:19、重職者中心にアンテオケの門が開かれた。 (5)使徒13:1、正しい宣教は重職者が共に起きる宣教だ。 (6)使徒19:21、使徒23:11、使徒27:24、ローマも見なければならぬ。 ▲みことばを正しく握って信じるとき、聖霊が働かれるようになっている。今日がその日になるようにしてください!今日、エジプトの文化、バビロンの文化、ローマの文化、すべての教権が崩れるようにしてください! *結論-みなさんがこの三つを引続き実現させなければならない。 (1)持続-どのように持続するべきか。 1)状態-みなさんの状態を持って持続しなければならない。 ①霊的状态が重要だ(定刻祈り) ②生活の状態-この3つがずっと実現されるようにしなさい。 ③未来状態-将来にも続かなければならない。 2)疎通できなければならない。 ①神様と霊的疎通ができなければならない。 ②人と疎通できなければならない。 ③仕事を持って疎通しなければならない。 3)挑戦-3つの実現を持って挑戦しなさい。 ①理由を知っている ②理由を分かれば未来が見られる。そうすれば挑戦 (2)味わうこと-3つの実現を持って味わうことを始めなさい。 1)レムナントは-今からおよそ10年を集中投資しなさい。 2)既成世代は-この3つの実現を持って最後の機会に挑戦しなさい。 ▲あなたは本当に重要な人です。3つを実現させましょう。</p>	<p>*序論-黙想、定刻、集中、常時、24時祈り ▲みことばを開いて祈ることを黙想と言う。そして準備する時間に定刻祈りを継続する。そうするならばまちがひなく重要な答えがくる。それではそれを考えをよくなければならぬ。それが集中祈りだ。そうすれば、現場に行ってみればずっと答えがくる。それではこれを識別しなければならぬ。どんなことが重要で、どんなことが神様の導きなのか。これが常時祈りだ。そして、昼間の時間には安らかにずっと思い出せるまま、見えるまま、思い浮かぶまま祈る。それが24時祈りだ。 ▲この祈りの中に多くのことが出てくるのに、なにをおもにするのか。使徒1:1、使徒2:1、使徒3:1をみな実現する。根本的に時刻表を変えるのが使徒1:1節だ。教会とみことばと聖霊の祝福を味わうのが使徒2:1節だ。これで最初に出て行った現場が使徒3:1節だ。これをずっと味わうのだ。 ▲神様が世々に渡って長い間、なぜ福音を準備したのか。 (1)創世記12、創世記35-6、創世記64-5、創世記11:8-10、出3:1-10、イザヤ6:10-13、使徒19:21、サタン戦略が全体文化の中に入りこんだ。 (2)これが多くの個人に霊的問題がくるようにして倒す。 (3)目にまったく見えないように三つの団体の中に入り込んだ。神様を信じるようにしながら民族宗教を作って、ずっと戦争を起こして、いろいろなことをやって、世の中を引き込んで、教会を難しくさせる。これがサタンの戦略だからものすごく入っている。レムナントは、必ず3つに開く本を読まなければならない。 ①フリーメイソン(Free mason) ②ニューエイジ(New age) ③ユダヤ人戦略 ▲それなら、みなさんがこの祈りの中に入りながら何を握るべきなのか。ローマ16:25-27節だ。 1.ローマ16:25を実現させなさい。 ▲世々に渡って長い間隠されていたが、今や現わされたことを実現させなさい。 (1)レムナント7人を見なさい-世々に渡って長い間隠されていた福音をヨセフとモーセがエジプトで(400年ぶり)、サムエルとダビデがこれを握った。 (2)初代教会-700年の間になくなった。隠された世々に渡って長い間のことを握ったのだ。殺されることはない。死なない。 (3)ルター-この契約を弱いルターが1500年ぶりに握った。世の中がひっくり返されるしかない。 2.ローマ16:26を実現させなさい ▲いまや現わされたことになった。世々に渡って長い間隠されていたことを握ったら、今、実現させるこれを見なければならぬ。これがまさに重職者運動だ。 (1)今、全時代が災い地帯になってしまった。はやく私たちの重職者が明かりをつけるようにさせなければならない。 (2)死角地帯-明かりをつければ災い地帯が死角地帯に変わって (3)黄金漁場-黄金漁場-変わる。 ▲みなさんが明かりをつければ、世々に渡って長い間隠されていた祝福が回復するようになってくる。 3.ローマ16:27を実現させなさい ▲とこしえにあるようにこれがレムナントだ。 (1)祈り-それでレムナントは、今からこの祈りの中に入りなさい。それでタイムをのがさずに10年間、集中投資しろ。福音を握って学業に専門性があるように投資しろ。 (2)祈り-10年後にレムナントある現場はミッションホームがなるように祈りなさい。 (3)祈り-レムナントがいる所には全部宣教の門が開かれるように祈りなさい。 ①散った者として ②残った者として ③隠された者として ④サミット(Summit)として ⑤伝道弟子として残るようになる。 *結論-異なる力 ▲みなさんは異なる力を持たなければならない。それでは、三位一体の神様が目に見えないように働かれる。神様が御座の門を開けて天の軍隊(御使い)を送ってずっと動きを成し遂げられる。みなさんが行く所ごとに暗やみの勢力は逃亡するようになっている。サタンは崩れるようになっている。この力だ。365日、毎日毎日、答えの中に入る目が開かれるようにイエス様の御名によってお祈りします。あなたは真に重要な人です</p>	<p>*1講文化征服する3つの実現(使徒2:1-13) 文化征服する3つの実現、今日がその日になるようにしてください。キリスト、神の国、聖霊がくださる力を持って証人の生活を通して、霊的な根本文化を生かすようにさせてください。五旬節の聖霊の働きで死んでしまった教会文化を生かす疎通を実現するようにさせてください。現場に重職者をたててキリストをあかしして、世の中の文化を回復するようにさせてください。私の霊的状态、生活の状態、未来の状態を持って疎通して、挑戦して、投資して、今日、この三つを実現するようにさせてください。 イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン</p> <p>*2講三つの団体を生かす現場の実現(ローマ16:17-27) 毎日、黙想、定刻、集中、常時、24時祈りの奥義を持って使徒1章1節、2章1節、3章1節を味わうようにさせてください。 それでローマ16章25節、隠されていた福音を実現するようにさせてください。 ローマ16章26節、重職者運動を通して、災い地帯、死角地帯、黄金漁場を生かす世々に渡って長い間隠されていた祝福を回復させてください。 ローマ16章27節、レムナントは祈りの力を持って10年集中投資して、ミッションホーム、宣教の門を開ける散らされた者、残された者、隠された者、サミット、伝道弟子の祝福を味わうようにさせてください。 イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン</p>